

広報かしわ

KASHIWA

平成4年
(1992年)

5.11

No. 894

市の人口
(4,411現在)

☆309,190人
☆103,632世帯

発行/柏市 277 千葉県柏市柏五丁目10番1号 ☎(0471)67-1111

編集/秘書室広報広聴課

発行日/毎月1日・11日・21日

柏市市民憲章 (S.49.9.20)

わたしたちは、豊かな緑と水をまもり、潤いのある住みよい柏をつくるためにこの憲章を定めます。

- 1 たがいに話し合っ、心のかよう明るい柏をつくりましょう
- 1 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう
- 1 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう
- 1 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう
- 1 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう



だれもが「住みやすい」と感じる街に

住みやすいは60%

平成3年度 市民意識調査まとめ

居住地

「このほど、平成3年度「市民意識調査」の結果がまとまりました。この調査は、市民の皆さんの意識や要望を市政に反映し、住みよいまちづくりを進めていくために行っているものです。今回は、居住地、地域社会、公共施設、広報、公園などの問題について調査しました。その結果「60%の人が住みやすいと感じている」「60%の人があじさつ程度の近所づきあいをしている」「41%の人が墓地を必要としている」などが分かりました。

住みよさ・永住意志

住みよさについては、「住みよい」が、60%を占めています。これは昭和六十三年の調査と比べて、わずかながら上昇しています。また、45%の人が、居住地での永住を希望しており、年代が高いほど、また、居住歴が長いほど、その割合も高くなっています(別図1)。

生活環境

生活環境については「風通し」が、スポーツ施設

「日当たり」「空気きれいさ」などの自然環境についての満足度は高くなっています。

図1 住みよさ・永住の意志について

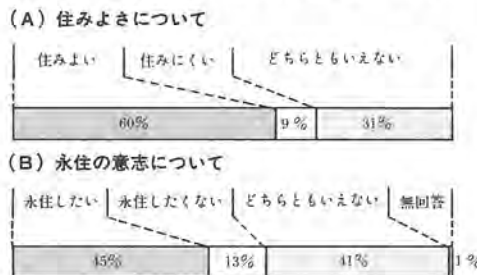


表1 環境評価 ベスト・ワースト5

よい	わるい
1. 風通し	1. 川のきれいさ
2. 日当り	2. スポーツ施設
3. 空気きれいさ	3. 交通安全
4. ごみの収集状況	4. 高齢者・障害者福祉
5. 日常の買い物の便利さ	5. 防犯体制

要望の多い公共施設

分野	第1位	第2位
行政	交番・派出所	市役所の出張所
福祉	老人福祉センター	老人ホーム
学校教育	大 学	小 学 校
社会教育	図 書 館	美 術 館
体 育	プ ー ル	体 育 館
医 療	総 合 病 院	急病センター
交通安全	街 灯	歩道・ガードレール
運輸通信	駐 車 場	電 車 の 駅
レクリエーション	運 動 公 園	公 園

図4 市営公園は必要ですか

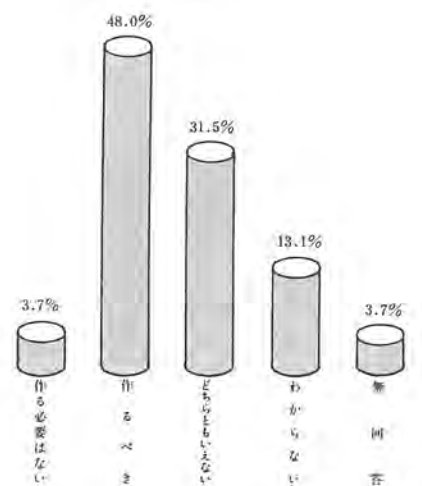
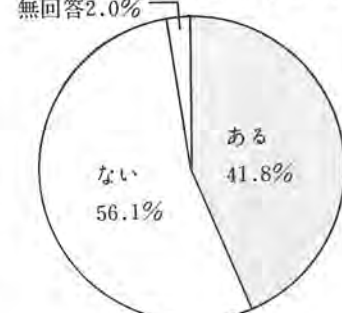


図3 あなたのお宅では、今後墓地を取得する必要がありますか



墓 園

「墓地の価格」「墓地の不足」等、墓地については、過半数の人が関心を持っており、今後墓地を取得する必要がある人は「50代」を中心に41%となっています(別図3)。

広 報

「広報かしわ」は「いいね」に読んでいる「26%」「おおざっぱに読んでいる」56%と、合わせて8割以上の人が読んでいます。年代別にみると、「20代」は、56%とそれほど高くはありませんが、「30代以上」では、85%と高く、また年「センターだより」44%など

「広報かしわ」の記事のうち、よく読まれているのは、「催し・保健・案内・募集」

地域社会

近隣関係

「会ったときあいさつする」60%に対し、交流の親しさを表す「留守のときなどに頼みあつ」「困ったときなどに相談し合つ」などは低い数字にとどまっています。これは、あいさつ程度のやや形式的なつきあいをしている人が多いことを示しています。また、このような傾向が、年々強くなっていることもいえます(別図2)。

町内会・自治会

町内会・自治会などの組織は「あった方がよい」が64%と「必要ない」に比べて多く

図2 近所づきあいの状況

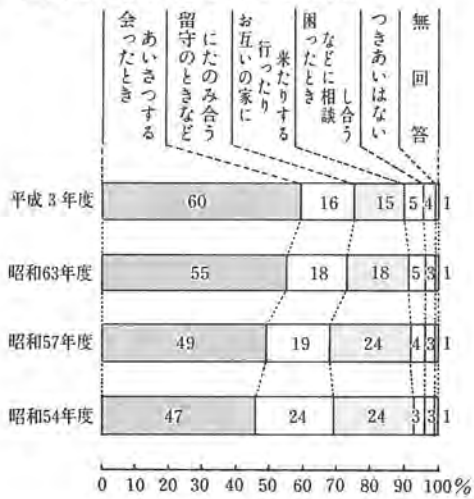
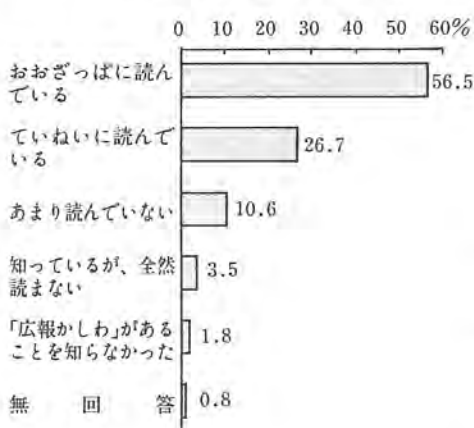


図5 あなたは「広報かしわ」をどの程度読んでいますか



調査方法

調査区域 柏市全域
 調査対象 市内在住の20歳以上の男女4,000人
 実施方法 郵送法
 調査期間 平成3年10月25日～11月5日
 回収結果 回収数 2,057 (51.4%)
 注 ① 各設問で複数回答のものは、合計が100%になりません
 ② 本文中の割合(%)は、小数点以下を切り捨ててあります

自分の健康をチェック 第15期健康増進事業

初夏の日差しと青葉をゆらす風がさわやかな、活動的な季節になりました。

今年も、市では、健康増進事業の参加者を募集します。運動を始めたけれどちょっと不安な、自分の食生活が適切かどうか心配な、この機会にぜひ参加してみませんか。

医学的な検査を行ったうえで、医師・運動生理学の専門家や市の保健婦・栄養士などが、それぞれの専門分野から指導をします。

また、健康度や体力に感じ、クラス別のトレーニング

を行いますので、どなたでも気軽に参加できます。

健康に自信のある方も、健康づくりを、自分なりに考えてみてはいかがですか。

とき・内容 別表のとおり

より、後日、費用の一部が還付されます。申し込みはがきに別図のとおり必要事項を記入し、5月22日(金)〔当日消印有効〕までに郵送を※

はがきの書き方

柏市柏下七三
健康センター内
健康管理課
健康増進担当行

健康増進参加希望
(1)氏名
(2)生年月日(歳)
(3)性別
(4)住所
(5)電話番号
(6)国民健康保険に加入しているかたは、記号・番号をお書きください。

費用 九千円

健康増進事業の内容(予定)

1.開講式(講演会・説明会)	受付、会計、関係機関配布、問診、「健康づくり」についての講演、事業についての説明	6月8日(月)
2.医学的検査①	診察、血圧測定、尿検査、胸部レントゲン	6月8日(月)～6月21日(日) 市内医療機関
3.医学的検査②	診察、身体測定、血液検査、安静心電図	6月22日(月) 6月23日(火) どちらか1日
4.一次判定	医学的検査①②の結果、適・不適を判定 適者→運動負荷心電図、体力テスト 不適者→医療機関	7月14日(水) 7月15日(木) どちらか1日
5.総合判定	トレーニングの適・不適を判定、栄養指導	8月26日(水) 8月27日(木) どちらか1日
6.トレーニング	グループ別トレーニング	9月12日(土)～12月9日(水)の週2回(水・土曜、計24回)
7.効果測定	医学的検査①、負荷心電図、体力測定の再実施	12月10日(木) 12月11日(金) どちらか1日
8.閉講式	全課程修了者に修了証書を授与	平成5年 1月25日(日)



自主トレーニング

楽しみながら分別収集 31日はごみゼロ運動

今年もごみゼロ運動を、五月三十一日に、市内全域で行います。

「空き缶、空き缶の二斉収集」とリサイクル運動をテーマに、地域に散乱する「空き缶、空き缶(資源品)」を拾い集め、指定集積場で分別して収集します。

快適に住みよい街づくりのため、そして私たちの地球の環境を守り、限りある資源を無駄にしないためにも、身近なところから、あなたもぜひ参加してください。

ごみゼロ運動の一つとして、新田原近隣センターと布施近隣センターでは、ごみ減量を考えるための催しも行われます(右表参照)。こちらも併せて、ご覧ください。

とき 5月31日(日) 午前8時半～10時※雨天の場合は6月7日(日)に延期 実施場所 市内全域 実施方法

各家庭及び地域から、最寄り近隣センターなどに設けた集積場まで、空き缶や空き缶などを拾い集めて、きちんと分別します(泥などが付いている場合は、できるだけ取り除いてください) 用意する物 作業のできる服装・清掃用具 注意 当日、各家庭からのごみは、絶対に出さないようにお願いします

お問い合わせ クリーン推進室

ごみポスター展

新田原地域近隣センター運営協議会主催

とき 5月26日(火)～6月9日(火)

ところ 新田原近隣センター

内容 同近隣センター区域内の児童が描いたごみ問題をテーマとしたポスターの展示

ごみ減量・リサイクル展

富勢ふるさとづくり協議会 主催
消費生活コーディネーター 協賛

とき 5月26日(火)～6月9日(火)

ところ 布施近隣センター

内容 ごみ問題の現状、ごみ減量、リサイクルを訴えるパネル等の展示

毎日は参加を まずは参加を



野口(こ)こみさ

(篠籠田在住)

ここ三年ぐらいスポーツとは縁遠い生活をしていましたが、体力が急降下してきたのを感じ、昨年参加しました。

トレーニングは、健康チェックを細かく行ったらうえて、毎日はつらつと過(せ)で始められるので安心して、無理なく、かといってまず「健康増進事業」に参加してみたい。

ただいま活躍中! ごみ減量推進協議会

今年二月に発足した「柏市ごみ減量推進協議会」の第二回目の会議が、四月二十四日に開かれました。午前中は、収集ステーションや清掃工場、最終処分場、資源回収施設の視察を行い、午後からは、各委員から出された意見



雑紙パックを検討中の委員のみなさん

やアイデアについて、熱心に話し合いが行われました。その主なものは、①ごみ減量説明会の開催の難紙(さつごみ)パックの作成とPR③

雑紙パックって なに?

ごみ減量推進協議会の今年度の目標は、「紙ごみの減量化」です。

現在、清掃工場に集められる可燃ごみの半分は、リサイクル可能な紙・布です。新聞やダンボールのりサイクルは、市民のみなさんの間にもかなり浸透し、協力をいただいています。

しかし、雑紙(さつごみ)といわれるお菓子の空き箱や、封筒、包装紙などは、ごみとして捨てられることが多いようです。

こうした状況をふまえて、ごみ減量推進協議会では、「雑紙パック」を作成中です。



再生紙でできています

このパックは、五月三十一日のごみゼロ運動の参加者全員に配布する予定です。この機会に、分別収集をもつて一歩進めてみませんか。



青空の下で楽しくごみゼロ運動

お問い合わせ クリーン推進室

充実した生活とは

婦人大学は6月開講

女性が主体的に充実した生活を送るためには何が必要かを探り、真の自立と積極的な社会参加の実現を目指し、柏婦人大学を開講します。

最近、女性を取り巻く諸問題についての積極的な議論が展開されており、女性も自らにかかわる問題を学習する必要があります。

こつした社会変化に対応して、この大学では、単に知識を満すだけでなく、「女性学」の学習や、仕事・育児など幅広い分野の課題に取り組みます。

学習内容は、一年次で「女

性学」の基礎講義を。講師は、女性問題研究家の百々雅子氏。さらに二年次で、研究テーマごとのグループを作り、一年次で学んだことに一歩踏み込んで、セミナー形式で学習します。

あなたも婦人大学に参加して、「女性」について考えてみませんか。

とき・内容 別表のとおり

時間はいずれも午前10時〜正午(計二十回) ところ 教

■柏婦人大学1年次講義内容

月 日	学 習 主 題	学 習 内 容
6月5日(金)	入学式 オリエンテーション	運営委員会の説明
6月12日(金)	女性学事始め	「女性らしさ」を考える
6月26日(金)	現代女性事情	女性たちの生き方を見る
7月3日(金)	フェミニズムの流れを遡(さかのぼ)る(1)	日本の流れ
7月17日(金)	フェミニズムの流れを遡(さかのぼ)る(2)	世界の流れ
7月28日(火)	1・2年次合同宿泊研修 自己再発見…意識編	身近な女性問題を考える
7月29日(水)	1・2年次合同宿泊研修 自己再発見…からだ編	陰陽論の中の女性 気功による身体ほぐし
9月4日(金)	性に値段をつける	買春の現代的意味を考える
9月18日(金)	家庭科は現代版「女大」?	家庭科男女共修について
10月9日(金)	女性はどう描かれてきたか(1)	文学の中の女性 女性が女性を描く
10月23日(金)	女性はどう描かれてきたか(2)	ポルノグラフィをどうみるか
11月6日(金)	仕事に就く	就職・再就職を考える
11月20日(金)	結婚する・しない? するとしたら名字は?	結婚の意味の変化と夫婦別姓への動き
12月4日(金)	子を産む・育てる(1)	生殖技術を知る 現代の生殖技術とは
12月18日(金)	子を産む・育てる(2)	不妊と家族
来年 1月8日(金)	子をもらう	国際間の養子縁組と問題
1月22日(金)	齢を重ねる	自らの加齢と親の介護
2月5日(金)	地域で生きる	地域活動としての生協活動が変えるもの
2月19日(金)	発見を発展させよう	二年次・自主研究テーマを検討
2月23日(火)	修了式	修了証書授与

基本技術を 家庭婦人 バスケットボール教室

とき 5月22日〜7月31日
の毎週金曜日午前10時〜正午
(7月24日を除く計十回)

ところ 市民体育館 対象
市内在住の家庭婦人、先着三十人 費用 無料 用意する物 運動のできる服装、バスケットボールシューズ(靴下は厚手のものを)、タオル、布製の名札(縦十センチ、横十センチ) 申し込み 5月15日(金)午前10時〜11時に市民体育館へ直接 問い合わせ 体育課

23日から市民体育館で 社会人の弓道教室

市では、市内在住の社会人 日(日)・30日(土)・31日(日)を対象に、「弓道教室」(日)・6月6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日)を予定しています。

申し込み 5月16日(土)午後2時から、市民体育館弓道場へ直接 問い合わせ 体育課

ほほえましい光景も ピンク色のレンゲの里

すっかりおなじみとなったレンゲまつり。今年も五月三日から五日の三日間、市民体育館周辺の「レンゲの里」で開かれました。この催しは、平成元年から行われていた。昨年十月に、農家のかたが種をまき大事に育てたレンゲが、今年もまるでピンクの



ピンクのじゅうたんの上で一家だんらん



お父さんも楽しい一日 ウイスキー工場開放

好天に恵まれた四月二十九日、ニッカウイスキー工場は「植木まつり」の試飲コーナーは、市民体育館で開かれました。

毎年、春と秋に行なわれる「植木まつり」。この植木まつりが四月二十五日から二十九日まで、千代田公園で行なわれました。会場には、市内の精神薄弱者施設の朋生園・

は、はじめ、飲み物、食べ物などなわれ、二万五千人の家族連れでにぎわいました。赤いレインボウ色の建物とまばゆいばかりの新緑に囲まれた工場内では、市立柏高校吹奏楽部による森の演奏会、カラオケコーナー、工場見学などの催しを

青和園の園生が丹精込めて育てた草花の店など十三店が軒をならべ、このところの晴天に誘われて、たくさんの方が来場しました。特に、最終日には、苗木が無料で配られるとあって、おおにぎわい。

利用者の皆さんが、いよいよ作物の植え付けをはじめました(＝写真)。

この「ふるさと農園」は、市が進めてきた「あけぼの山公園周辺整備事業」のひとつで、約一万二千平方メートルの畑を三百五十の区画に分け、市民の皆さんが自ら耕す畑として、利用いただいているものです。

畑に畝(うね)を作ったり、ナスやキュウリ、シヨウガなど、思いおもいの作物の苗を植えたり。まぶしい日さしの下、「わが家の畑」で家族そろって農作業に、心地よい汗をかいていました。



横綱・北勝海も土俵開きに駆けつけました

横綱北勝海が土俵入り

松ヶ崎に伊勢ヶ浜部屋

大相撲の相撲部屋が、松ヶ崎に誕生しました。五月五日は、若瀬川がいます。部屋のことこの日、伊勢ヶ浜部屋 新築工事は、五月場所間に間に新築落成式とけいこ場の土俵開きが行なわれました。

伊勢ヶ浜部屋は横綱・照国



土俵開きには、鈴木柏市長をはじめ、角界や後援の関係者など約五百人が参加。古式にのっとり、最初に、新しい土俵を清める儀式などの土俵祭。続いて祝太鼓や横綱・北勝海が土俵入りが行われ、その後、一門の力士によるけ

わが家の畑でひと汗 ふるさと農園は農繁期

連休は、青空の下で。布廊市が進めてきた「あけぼの山公園周辺整備事業」のひとつで、約一万二千平方メートルの畑を三百五十の区画に分け、市民の皆さんが自ら耕す畑として、利用いただいているものです。

畑に畝(うね)を作ったり、ナスやキュウリ、シヨウガなど、思いおもいの作物の苗を植えたり。まぶしい日さしの下、「わが家の畑」で家族そろって農作業に、心地よい汗をかいていました。



●参加しませんか

通信ネット。柴田32-180 見直ししよう。5月12日 動広場で。入会金千円、月会...

●第2回「銀の夢」フルー ト・クラリネット公開レッス...

●市民バドミントン大会 5月24日午前9時から、市民 体育館で。市内在住・在勤...

●お出かけください 5月12日午後4時 大洞院新緑チャリティ...

●親子で楽しむ「昔話」 と「手づくりおもちゃ」 5月18日・25日、6月8日・15...

●ウオークラリー大会 5月17日午前9時から、柏の葉 公園で。二・五人のチームを...

●山草・草花会 5月12日・19日午後1時 3時、教育福祉会館で。山...

●「山草・草花会」講習 5月12日・19日午後1時 3時、教育福祉会館で。山...

●「山草・草花会」講習 5月12日・19日午後1時 3時、教育福祉会館で。山...

●「山草・草花会」講習 5月12日・19日午後1時 3時、教育福祉会館で。山...

●「山草・草花会」講習 5月12日・19日午後1時 3時、教育福祉会館で。山...

●「山草・草花会」講習 5月12日・19日午後1時 3時、教育福祉会館で。山...

●「山草・草花会」講習 5月12日・19日午後1時 3時、教育福祉会館で。山...

●「山草・草花会」講習 5月12日・19日午後1時 3時、教育福祉会館で。山...

●「山草・草花会」講習 5月12日・19日午後1時 3時、教育福祉会館で。山...

